

第3日 5月12日 (日)

教育講演

(第10会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール A, 8:30~9:00)

6. 婦人科術後患者のヘルスケア

座長：弘前大学

演者：山形大学

水 沼 英 樹

倉 智 博 久

(第11会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール BC, 8:30~9:00)

7. 絨毛性疾患の治療と妊孕性

座長：大阪医科大学

演者：名古屋大学

大 道 正 英

吉 川 史 隆

第3日
5月12日
(日)

シンポジウム3 (生殖)

(第1会場：ホテルさっぽろ芸文館1階 ニトリ文化ホール, 8:30~11:30)

多嚢胞性卵巣症候群 (PCOS) の病因・病態と管理

座長：徳島大学

京都府立医科大学

苛 原 稔

北 脇 城

1) 多嚢胞性卵巣症候群病態解明に向けた総合戦略

演者：名古屋大学

岩 瀬 明

2) インスリン抵抗性を持つ多嚢胞性卵巣症候群患者の診断とメトホルミン療法の適応の検討

演者：徳島大学

松 崎 利 也

3) 多嚢胞性卵巣症候群とアンドロゲン—疾患モデルが意味するもの—

演者：札幌医科大学

馬 場 剛

指定発言：多嚢胞性卵巣症候群に対する卵巣多孔術

演者：弘前大学

福 原 理 恵

4) 幼少期の高アンドロゲン環境とインスリン抵抗性からみたPCOSの病因および管理に関する検討

演者：新潟市民病院

倉 林 工

生涯研修プログラム

(第10会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール A, 9:00~10:40)

クリニカルカンファレンス7 (ヘルスケア)： 女性ヘルスケア—外来診療での実際—

座長：金沢医科大学

防衛医科大学校

牧野田 知

古 谷 健 一

1) 経口避妊薬、緊急避妊法処方の実際—その普及のためにも—

演者：弘前女性クリニック

蓮 尾 豊

- | | | |
|-----------------------|-------------|---------|
| 2) 卵巣欠落に伴う疾患とホルモン補充療法 | 演者：愛知医科大学 | 若 槻 明 彦 |
| 3) 骨粗鬆症の診断と治療 | 演者：横浜労災病院 | 茶 木 修 |
| 4) 心身症や不定愁訴への対応と薬物療法 | 演者：東京医科歯科大学 | 寺 内 公 一 |

(第11会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール BC, 9:00~10:15)

クリニカルカンファレンス8 (腫瘍)： 婦人科腫瘍に対する縮小・機能温存治療

- | | |
|------------------------------------------------|---------|
| 座長：札幌医科大学 | 齋 藤 豪 |
| 東邦大学医療センター大橋病院 | 久布白 兼 行 |
| 1) 子宮頸癌：センチネルノードナビゲーションサージャリーと妊孕性温存子宮頸部摘出術 | |
| 演者：九州大学 | 小 林 裕 明 |
| 2) 子宮体癌：センチネルノードナビゲーションサージェリーと妊孕性温存高用量黄体ホルモン療法 | |
| 演者：慶應義塾大学 | 進 伸 幸 |
| 3) 上皮性卵巣がんに対する妊孕性温存治療 | |
| 演者：筑波大学 | 佐 藤 豊 実 |

日本産婦人科医会共同プログラム

(第17会場：札幌市教育文化会館1階 大ホール, 8:30~11:30)

1. 産科医療補償制度：事例から見た脳性まひ発症の原因と予防対策

- | | |
|-------------------------------------------|---------|
| 座長：宮崎大学 | 池ノ上 克 |
| 愛育病院 | 岡 井 崇 |
| 1) 脳性まひ原因の over view | |
| 演者：愛育病院 | 岡 井 崇 |
| 2) 分娩開始前または、分娩中に発生した原因不明の脳性まひ | |
| 演者：東京都教職員互助会三楽病院 | 是 澤 光 彦 |
| 3) 分娩中の発熱に関連した脳性まひ | |
| 演者：国立成育医療研究センター | 塚 原 優 己 |
| 4) 常位胎盤早期剝離による脳性まひ | |
| 演者：東京女子医科大学 | 松 田 義 雄 |
| 5) 臍帯因子あるいは胎盤機能不全による低酸素状態の危険の早期発見法 | |
| 演者：横浜市立大学 | 高 橋 恒 男 |
| 6) 吸引鉗子分娩とクリステレル胎児圧出術と関連した脳性まひの注意事項 | |
| 演者：北里大学 | 海 野 信 也 |
| 7) 出生児管理に関連した脳性まひ (早期母子接触, 新生児プライマリーケア含む) | |
| 演者：鹿児島市立病院 | 茨 聡 |

(第17会場：札幌市教育文化会館1階 大ホール, 13:20~15:50)

2. 症例から学ぶシリーズ—妊産婦救急疾患の管理—

座長：順天堂大学
同愛記念病院

竹 田 省
川 端 正 清

1) 重症悪阻に対する肺塞栓症とウェルニッケ脳症の予防

演者：浜松医療センター

小 林 隆 夫

2) 妊産婦のショックの病態と対策

①敗血症性ショック

演者：国保旭中央病院

小 林 康 祐

②弛緩出血とDIC—輸液・輸血・血液製剤の使い方

演者：日本医科大学

中 井 章 人

3) 重症妊娠高血圧症候群対策

①HELLP 症候群の発症予測の対応

演者：徳山中央病院

中 田 雅 彦

②子癇と脳出血の鑑別と対策（高血圧の管理も含めて）

演者：大野レディスクリニック

大 野 泰 正

③ネフローゼタイプの病態と肺水腫の管理

演者：埼玉医科大学総合医療センター

関 博 之

会長特別企画

(第10会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール A, 13:30~15:00)

被災地を支える新しい産婦人科医療システム

座長：岩手医科大学
東北大学

杉 山 徹
伊 藤 潔

基調講演「日本産科婦人科学会の取り組み—震災マニュアルを作成して—」

演者：公益社団法人日本産科婦人科学会理事長

小 西 郁 生

1. 宮城県での取り組み—復興の先にある新たな医療システムの構築に向けて—

演者：東北大学災害科学国際研究所

伊 藤 潔

2. 原子力災害後の福島県の妊産婦調査と今後の課題

演者：福島県立医科大学

藤 森 敬 也

3. 東日本大震災後の産婦人科過疎地サポートの試み

演者：堂園メディカルハウス

堂 園 晴 彦

第3日
5月12日(日)

モーニングセミナー

(第10会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール A, 7:30~8:20)

4.

共催：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社/エム・シー・メディカル株式会社

座長：高知大学 深谷孝夫

婦人科における D-ライト P システムの有用性—ICG 蛍光法による臓器血流評価・センチネル LN の同定—

演者：倉敷成人病センター 安藤正明

骨盤内視鏡手術における KARL STORZ 3D SYSTEM の有用性

演者：倉敷成人病センター 金尾祐之

ランチョンセミナー

(第3会場：ホテルさっぽろ芸文館3階 清流の間, 12:00~13:00)

27. コホート研究の進め方—私たちの研究事例—

共催：ノーベルファーマ株式会社

座長：東北大学 八重樫伸生

演者：総合研究大学院大学先導科学研究科 長谷川眞理子

(第5会場：ロイトン札幌2階 エンプレス, 12:00~13:00)

28. FHR Revisit—臨床観察と実証の歴史

共催：アッヴィ合同会社

座長：広島大学 工藤美樹

演者：社会医療法人 生長会 村田雄二

(第6会場：ロイトン札幌2階 リージェント, 12:00~13:00)

29. 一般産婦人科医のできる不妊治療

共催：メルクセロー株式会社

座長：大阪大学 木村正

演者：埼玉医科大学総合医療センター 高井泰

(第7会場：ロイトン札幌2階 ハイネス, 12:00~13:00)

30. 再発卵巣がん化学療法の現状と展望

共催：日本イーライリリー株式会社 オンコロジー事業部

座長：東京慈恵会医科大学 落合和徳

演者：がん研有明病院 竹島信宏

第3日
5月12日(日)

(第10会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール A, 12:00～13:00)

31. YAZ: a novel LEP regimen for the effective and safe treatment of dysmenorrhea and menstrual disorders
 共催：バイエル薬品株式会社
 座長：愛知医科大学 若槻明彦
 演者：Northwestern University, University of Illinois at Chicago
 College of Pharmacy Chicago, Illinois, U.S.A.
 Lee P. Shulman

(第11会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール BC, 12:00～13:00)

32. 婦人科がんにおける分子標的治療薬の展望
 共催：中外製薬株式会社
 座長：藤田保健衛生大学 宇田川康博
 演者：埼玉医科大学国際医療センター 藤原恵一

(第12会場：ロイトン札幌3階 ロイトンホール D, 12:00～13:00)

33. 子宮悪性腫瘍における腹腔鏡下手術の展望
 ～ハイビジョン内視鏡システムが実現させるより正確な手術～
 共催：オリンパスメディカルシステムズ株式会社
 座長：慶應義塾大学 吉村泰典
 演者：富山県立中央病院 舟本寛
 倉敷成人病センター 金尾祐之

(第13会場：札幌プリンスホテル 国際館パミール6階 美瑛, 12:00～13:00)

34. 腹腔内感染症治療におけるペニシリン系薬の位置付け
 共催：大正富山医薬品株式会社
 座長：鹿児島大学 堂地勉
 演者：愛知医科大学 臨床感染症学 三嶋廣繁

(第14会場：札幌プリンスホテル 国際館パミール6階 十勝, 12:00～13:00)

35. 子宮頸がん予防の将来～私ならこう伝える～
 共催：MSD 株式会社
 座長：琉球大学 青木陽一
 演者：社会保険相模野病院 上坊敏子

(第15会場：札幌プリンスホテル 国際館パミール6階 日高, 12:00～13:00)

36. 帝王切開20%時代の優しい手術一次の妊娠・出産に備えて
 共催：科研製薬株式会社
 座長：杏林大学 岩下光利
 演者：聖マリアンナ医科大学 田中守

(第18会場：札幌市教育文化会館1階 小ホール, 12:00～13:00)

37. 胎児スクリーニングから最新3D/4D HDlive まで～ワクワクする超音波！～
 共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社
 座長：愛育病院 岡井崇
 演者：岩手医科大学 菊池昭彦

International Symposium—Meet the Experts

(第6会場：ロイトン札幌2階 リージェント, 10:00~11:30)

2. Perinatology Recent management of PIH and pregnancy-related mortality and morbidity

1) ACOG's New Hypertensive Disorders of Pregnancy Task Force Guidelines : Using Them to Minimize Pregnancy-Related Morbidity and Mortality in Patients with Preeclampsia

座長 : William Goodell Professor of Obstetrics & Gynecology,
University of Pennsylvania, U.S.A. Michel T. Mennuti

演者 : Immediate Past President, ACOG
Winfred L. Wiser Hospital for Women & Infants, University
of Mississippi Hospital and Clinics, U.S.A.

James N. Martin, Jr.

2) Recent Management of Pregnancy-induced Hypertension and Perinatal Morbidity and Mortality

座長 : Honorary Member, JSOG

Secretary General, AFOG, Philippines

Walfrido W. Sumpaico

演者 : Johannes Gutenberg-Universität Mainz, Germany

Peter Brockerhoff

3) Determination of Antithrombin Activity Enhances "Safety" of the Management of Pregnant Women, Especially in Women with Multifetal Pregnancies, Hypertension, Proteinuria, or Edema

座長 : Hiroshima University Graduate School of Biomedical
Sciences, Japan

Yoshiki Kudo

演者 : Hokkaido University Graduate School of Medicine, Japan

Hisanori Minakami

(第7会場：ロイトン札幌2階 ハイネス, 10:00~11:30)

3. Oncology Improving survival and quality of life of gynecologic cancer patients

1) Applications of Robotics in Complex Gynecologic Oncology Surgery

座長 : Professor, University of Ulsan, Asan Medical Center, Korea

Joo Hyun Nam

演者 : The University of Texas, MD Anderson Cancer Center,
U.S.A.

Pedro T. Ramirez

2) Neoadjuvant Chemotherapy in Ovarian Cancer—Clinical Data and Future Perspectives

座長 : Charite, Humboldt University Berlin, Germany

Werner Lichtenegger

演者 : University Bonn Medical School, Germany Walther Kuhn

3) New Insights into the Pathogenesis and Pathophysiology of Endometriosis-associated Ovarian Cancer

座長：The Jikei University, School of Medicine, Japan

Kazunori Ochiai

演者：Nara Medical University, Japan

Hiroshi Kobayashi

(第7会場：ロイトン札幌2階 ハイネス, 13:30~15:00)

4. Reproductive Endocrinology Recent Advances in Reproductive Endocrinology and Infertility

1) In Vitro Activation (IVA) of Ovarian Follicles

座長：Honorary Member, JSOG

Honorary Director, Maria Hospital, Korea

Yoon Seok Chang

演者：Stanford University School of Medicine, U.S.A.

Aaron J.W. Hsueh

2) The Genetics of Polycystic Ovary Syndrome : From Genome-wide Association to Molecular Mechanisms

座長：Keio University, Japan

Yasunori Yoshimura

演者：Virginia Commonwealth University School of Medicine,

U.S.A.

Jerome F. Strauss, III

3) In vitro Activation (IVA) as a Novel Infertility Treatment for Primary Ovarian Insufficiency

座長：Obstetrics & Gynecology and Cellular & Molecular

Medicine, University of Ottawa, Canada

Benjamin K. Tsang

演者：St. Marianna University School of Medicine, Japan

Kazuhiro Kawamura

Advanced Colposcopy Seminar

(第7会場：ロイトン札幌2階 ハイネス, 8:30~9:30)

Place of Colposcopy in Clinical Practise : An Advanced Seminar

座長：自治医科大学附属さいたま医療センター

今野 良

演者：Whittington Hospital, U.K.

Albert Singer

閉会式

(第1会場：ホテルさっぽろ芸文館1階 ニトリ文化ホール, 16:00~17:00)

優秀演題賞の表彰式も行います。

第3日
5月12日(日)

高得点演題プログラム

第3日 5月12日(日) 第13会場
札幌プリンスホテル 国際館パミール 6階：美瑛

8:30~9:42

高得点演題 13 周産期医学 4

座長：浜松医科大学 金山 尚裕
川崎医科大学 下屋浩一郎

- K3-1- 1. 絨毛上皮細胞シンシチウム化に対する syncytin-1, syncytin-2 およびレセプターの影響について 信實孝洋(広島大) 他
- K3-1- 2. 胎盤特異的 miRNA, miR-512-3p は PPP3R1 を標的としている 倉品隆平(日本医大) 他
- K3-1- 3. 妊婦末梢血 natural killer 細胞における胎盤特異的マイクロ RNA 標的遺伝子候補の検索 神戸沙織(日本医大) 他
- K3-1- 4. 癒着胎盤における遺伝子発現解析 松川 哲(名古屋大) 他
- K3-1- 5. ヒツジ胎仔を用いた人工胎盤モデルの開発 齋藤昌利(東北大) 他
- K3-1- 6. 妊娠後期における胎児側胎盤血流減少領域と妊娠, 分娩予後との関連 内田雄三(山梨県立中央病院総合周産期母子医療センター) 他

9:42~10:42

高得点演題 14 周産期医学 5

座長：宮崎大学 鮫島 浩
日本医科大学 澤 倫太郎

- K3-2- 1. 日本人における妊娠 34 週未満, 37 週未満の早産リスク因子の解析~厚生労働研究(多施設共同前方視的早産研究)からの解析~ 齋藤 滋(富山大) 他
- K3-2- 2. 迅速・高感度な遺伝子検査システムによる切迫早産の羊水中感染微生物の検出と子宮内炎症の評価 米田徳子(富山大) 他
- K3-2- 3. EPA (エイコサペンタンエン酸) の活性代謝物は新規の早産予防薬になりうる 山下亜紀(東京大) 他
- K3-2- 4. トロンビンによる子宮平滑筋細胞の収縮促進とそのメカニズム 西村史朋(京都大) 他
- K3-2- 5. 妊娠中の子宮頸管における elafin と SLPI の生理的発現および切迫早産症例での変化についての検討 板岡奈央(東京大) 他

10:42~11:42

高得点演題 15 周産期医学 6

座長：神戸大学 山田 秀人
昭和大学 下平 和久

- K3-3- 1. RAINBOW project：多角的介入による早産予防対策事業の効果
三好潤也(熊本大) 他
- K3-3- 2. 妊娠 14-24 週の切迫流早産における Amniotic Fluid Sludge の臨床的意義
深見武彦(日本医大) 他
- K3-3- 3. TTTS および TTTS 関連疾患のために紹介となった症例のその後の転帰と TTTS 予測因子の検討
住江正大(国立成育医療研究センター) 他
- K3-3- 4. 双胎間輸血症候群に対する胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術後の医原性卵膜剝離リスク因子の検討
村越 毅(聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター) 他
- K3-3- 5. 一絨毛膜二羊膜性双胎での経膈分娩完遂に影響する因子の検討
前田隆嗣(鹿児島市立病院) 他

第 3 日 5 月 12 日 (日) 第 14 会場
札幌プリンスホテル 国際館パミール 6 階：十勝

9:00~10:12

高得点演題 16 婦人科腫瘍学 5

座長：自治医科大学 鈴木 光明
慶應義塾大学 阪埜 浩司

- K3-4- 1. 子宮体癌細胞に対する PI3K 阻害剤と新規 HDAC 阻害剤併用による相乗的なアポトーシス誘導
吉岡 崇(京都府立医大) 他
- K3-4- 2. ERR γ は子宮体癌において ER α を介したエストロゲン応答を調節し増殖に関与する
山本拓郎(京都府立医大) 他
- K3-4- 3. メトホルミンは間接的に子宮内膜癌患者の増殖を抑制する
三橋 暁(千葉大) 他
- K3-4- 4. ターメリック・ウコン中の有効成分クルクミンによる子宮平滑筋肉腫細胞増殖抑制効果～オートファジーおよびアポトーシス誘導からの検討～
李 賓(東北大東北メディカル・メガバンク機構) 他
- K3-4- 5. Annexin A4 の発現は銅のトランスポーターでありプラチナの排出に関与すると知られる ATP7A を介して、耐性獲得に関与する
松崎慎哉(大阪大) 他
- K3-4- 6. アポトーシス誘導分子 RCAS1 の ectodomain shedding に関与する protease 解析
園田顕三(九州大) 他

12 高得点演題
日(日)

10:12~11:12

高得点演題 17 婦人科腫瘍学 6

座長：東京医科大学 井坂 恵一
大阪大学 上田 豊

- K3-5- 1. **多施設** 「プラチナ感受性」の概念は再発子宮体癌に適用可能か？
長尾昌二(三海婦人科癌スタディーグループ/北関東婦人科
がん臨床試験コンソーシアム/東北婦人科腫瘍研究会) 他
- K3-5- 2. 子宮体癌 3C1 期における傍大動脈リンパ節 occult metastasis の検討
嶋田知紗(北海道がんセンター) 他
- K3-5- 3. 妊娠中に発症した絨毛性腫瘍の由来に関する遺伝学的解析
山本英子(名古屋大) 他
- K3-5- 4. 胞状奇胎が疑われた絨毛の肉眼診断・組織診断と DNA 診断の比較検討
碓井宏和(千葉大) 他
- K3-5- 5. 産婦人科領域の腹部リンパ疾患に対する新たなるアプローチ～Supermicrosurgery
を用いたリンパ管静脈吻合術～
原 尚子(東京大) 他

一般演題

第3日 5月12日(日) ポスター会場①

ホテルさっぽろ芸文館 3階:ロイヤルホール

13:30~14:05

Group 106 卵巣腫瘍・基礎 1

座長:東京慈恵会医科大学 岡本 愛光

- P3-1- 1. 卵巣移行上皮腫瘍の発生母地に関する免疫組織化学的アプローチ
大森真紀子(山梨大) 他
- P3-1- 2. 卵巣癌および子宮内膜症における Lipocalin2 発現の免疫組織化学的検討
山田 靖(信州大) 他
- P3-1- 3. Adenofibroma を伴う卵巣明細胞腺癌における BAF250a (ARID1A) の発現
錦見恭子(千葉大) 他
- P3-1- 4. 機能ゲノミクスアプローチによる, 卵巣癌における腫瘍抑制遺伝子の探索
山ノ井康二(京都市大) 他
- P3-1- 5. レトロウイルスを用いた cDNA 発現ライブラリーによる卵巣明細胞腺癌原因遺伝子の機能的スクリーニングの試み
鈴木昭久(信州大) 他
- P3-1- 6. 卵巣癌で機能低下している LATS1 (large tumor suppressor 1) は, G2/M DNA 損傷チェックポイントを制御する
千代田達幸(慶應大) 他
- P3-1- 7. MicroRNA-21 overexpression through the 17q21-24 amplification regulates PTEN tumor suppressor gene expression in ovarian clear cell carcinoma
平田幸広(慈恵医大) 他

14:05~14:50

Group 107 卵巣腫瘍・基礎 2

座長:近畿大学 万代 昌紀

- P3-2- 1. 顆粒膜細胞腫における FOXL2 の遺伝子変異の検討
大瀬戸久美子(名古屋市立大) 他
- P3-2- 2. ヒト卵巣がん検体由来がん幹細胞の in vitro 培養系の確立とその生物学的特性の解析
石黒竜也(新潟大) 他
- P3-2- 3. 卵巣癌細胞株における Dickkopf-3 の作用に関する検討
本下愛子(東京医歯大) 他
- P3-2- 4. 上皮間葉転換 (EMT) を介した浸潤・転移の制御を目指して~CD24 の機能解析~
中村起代子(大阪医大) 他
- P3-2- 5. 卵巣癌における膜型エストロゲン受容体 GPR30 を介した転移メカニズムの解析
藤原聡枝(大阪医大) 他
- P3-2- 6. BAG3 遺伝子が卵巣癌の治療効果に及ぼす影響~microRNA による調節を検討する~
杉尾明香(札幌医大) 他

- P3-2- 7. 卵巣明細胞腺癌において HNF-1 β は腫瘍免疫の抑制に関与する
杉山重里(慶應大) 他
- P3-2- 8. 卵巣明細胞腺癌において, 転写因子 HNF1 β はアミノ酸輸送体を介して腫瘍性代謝を制御し, 酸化ストレス耐性に寄与する
天野泰彰(京都大) 他
- P3-2- 9. 転写調節因子 POU6F1 は卵巣明細胞腺癌における新たな分子標的治療法の開発において重要な役割を担う
吉岡範人(聖マリアンナ医大) 他

14:50~15:15

Group 108 卵巣腫瘍・基礎 3

座長：佐賀大学 横山 正俊

- P3-3- 1. プラチナ抵抗性再発卵巣癌においてゲムシタピンの治療効果を予測する新規バイオマーカーの開発~18F-fluorothymidine (FLT) PET を用いて~
津吉秀昭(福井大) 他
- P3-3- 2. 卵巣癌における化学療法反応性予測バイオマーカーとしての heparin binding epidermal growth factor-like growth factor の意義
勝田隆博(福岡大) 他
- P3-3- 3. 新規 PI3K/mTOR 同時阻害剤 DS-7423 は卵巣明細胞腺癌において腫瘍増殖を抑制し p53 依存性アポトーシスを誘導する
樫山智子(東京大) 他
- P3-3- 4. STR 多型解析による卵巣奇形腫の発生活起源決定
加来博志(千葉大) 他
- P3-3- 5. 演題取り下げ
- P3-3- 6. 卵巣明細胞腺癌における PAI-1 発現と血栓症発症の関連についての検討
増子さつき(東北大) 他

13:30~14:20

Group 109 卵巣腫瘍・基礎 4

座長：東京慈恵会医科大学 山田 恭輔

- P3-4- 1. 卵巣癌患者における栄養障害と炎症の関連
渡辺尚文(福島県立医大) 他
- P3-4- 2. 卵巣癌患者における血小板増加：臨床病理像・予後との関連
小宮春奈(筑波大) 他
- P3-4- 3. 卵巣癌における EMT 現象の意義
高井雅聡(大阪医大) 他
- P3-4- 4. 卵巣癌組織におけるインターロイキン 6 (IL-6) とその受容体の発現が予後に与える影響の解析
磯部 晶(大阪大) 他
- P3-4- 5. 上皮性卵巣癌の予後を規定する GNAS 遺伝子と関連タンパク Gs α 発現の予後予測マーカーとしての有用性の検討
富永英一郎(慶應大) 他
- P3-4- 6. 卵巣漿液性腺癌における予後因子の検討—p16 発現を中心に
大野澄美玲(奈良県立医大) 他
- P3-4- 7. ヒト卵巣癌組織における DNA ポリメラーゼ ζ の発現と組織型及び患者予後との関連性
長島 稔(昭和医大) 他
- P3-4- 8. 卵巣漿液性腺癌において c-Met と EGFR の共発現は予後良好因子となる
宮本守員(防衛医大) 他
- P3-4- 9. 卵巣明細胞腺癌において CBX7 の発現は予後不良因子である
新城加奈子(名古屋大) 他

P3-4- 10. 卵巣明細胞腺癌での S100P 発現低下は予後不良の予測因子となる

梅崎 靖(長崎医療センター) 他

14:20~15:10

Group 110 卵巣腫瘍・基礎 5

座長：群馬大学 中村 和人

P3-5- 1. 卵巣癌における CD133 および aldehyde dehydrogenase 1 の臨床的意義

藪下廣光(愛知医大) 他

P3-5- 2. 卵巣癌における CDX2 と MDR1 蛋白の発現

古宇家正(広島大) 他

P3-5- 3. 卵巣癌において癌幹細胞マーカーである上皮細胞接着分子 (EpCAM) はプラチナ系抗腫瘍剤抵抗性に関与している

田山親吾(熊本大) 他

P3-5- 4. バクリタキセル耐性誘導卵巣癌細胞株における耐性獲得機構の解明とその克服

佐々木直樹(防衛医大) 他

P3-5- 5. タキサン・プラチナ抵抗性卵巣癌における Pregnane X receptor 発現と塩酸イリノテカン感受性との関連

寺前雅大(大阪市立大) 他

P3-5- 6. 卵巣明細胞腺癌に対する細胞周期チェックポイント制御による抗がん剤耐性克服の試み

板持広明(鳥取大) 他

P3-5- 7. 抗腫瘍剤に耐性を示す上皮性卵巣癌に対する Perifosine (AKT 阻害剤) の抗腫瘍効果の検討

笹野智之(大阪大) 他

P3-5- 8. 卵巣粘液性腺癌における PI3K/mTOR 阻害剤 NVP-BEZ235 の有効性の検討

工藤明子(鳥取大) 他

P3-5- 9. NF- κ B シグナルを標的とした新規抗血管新生治療薬の開発とその可能性の検討

木瀬康人(大阪大) 他

P3-5- 10. 白金製剤耐性卵巣癌における Akt をターゲットとした分子標的薬としての Gemcitabine の機能解析

川口浩史(大阪医大) 他

13:30~14:10

Group 111 卵巣腫瘍・治療 1

座長：北里大学 恩田 貴志

P3-6- 1. 当科における進行卵巣癌に対する維持化学療法の検討

渡邊亜由子(新潟大) 他

P3-6- 2. 卵巣癌 3, 4 期再発症例における維持化学療法の有用性についての検討

秋野なな(東京大) 他

P3-6- 3. **多施設** 上皮性卵巣癌の再発時期によるプラチナ抵抗性, 感受性の再分布の試み

横山良仁(東北婦人科腫瘍研究会) 他

P3-6- 4. 卵巣癌再発手術 (SDS) 後の補助化学療法は有用か?

武隈宗孝(静岡がんセンター) 他

P3-6- 5. 化学療法中に PD と判定された再発卵巣癌患者の後治療と予後

坂根理矢(兵庫医大) 他

P3-6- 6. 当科で施行した再発卵巣癌に対する治療的および緩和的放射線療法の効果と有害事象

町田静生(自治医大) 他

P3-6- 7. 当院における上皮性卵巣癌セカンドラインとしての Gemcitabine, Carboplatin 併用療法の治療経験

大和田望(横浜市立大) 他

- P3-6- 8. カルボプラチン過敏反応が再発卵巣癌の予後に及ぼす影響についての検討
笹本香織(愛知県がんセンター中央病院) 他

14:10~14:45

Group 112 卵巣腫瘍・治療 2

座長：三重大学 田畑 務

- P3-7- 1. 再発卵巣癌にノギテカン塩酸塩製剤（ハイカムチン）を用いた症例に対する検討
玉内学志(春日井市民病院) 他
- P3-7- 2. 再発卵巣がんに対するリポソーム化ドキシソルビシンとイリノテカン併用療法に関する第I相臨床試験
河邊麗美(福岡大) 他
- P3-7- 3. 抵抗性再発ミューラー管がんに対するジェムシタピン単剤化学療法の検討
長山利奈(九州大) 他
- P3-7- 4. 累積高容量の Pegylated Liposomal Doxorubicin は左室駆出率は減少させないが左室の遠心性肥大を引き起こす
住友理浩(天理よろづ相談所病院) 他
- P3-7- 5. 再発卵巣がんに対する Gemcitabine を用いた Salvage Chemotherapy の検討
近藤亜未(聖マリアンナ医大) 他
- P3-7- 6. Heavy な前治療を有する platinum/taxane 抵抗性再発卵巣癌患者への gemcitabine 単剤療法の有用性と安全性
竹井裕二(自治医大) 他
- P3-7- 7. 進行再発卵巣癌におけるジェムシタピン・カルボプラチン療法の効果
尾松公平(がん研有明病院) 他

14:45~15:25

Group 113 卵巣腫瘍・腹腔鏡手術

座長：藤田保健衛生大学 廣田 穰

- P3-8- 1. 卵巣腫瘍合併妊娠に対する妊娠時腹腔鏡下手術の検討
藤山史恵(北摂総合病院) 他
- P3-8- 2. 妊娠に合併した卵巣腫瘍に対する腹腔鏡下手術の検討
松浦祐介(産業医大) 他
- P3-8- 3. 付属器腫瘍茎捻転に対する腹腔鏡下手術例の検討
吉田至幸(済生会長崎病院) 他
- P3-8- 4. 付属器腫瘍茎捻転に対する腹腔鏡下捻転解除術および二期的手術例の検討
藤下 晃(済生会長崎病院) 他
- P3-8- 5. 腹腔鏡手術術中、術後に悪性もしくは境界悪性と診断された卵巣腫瘍症例の検討
菊池 朗(新潟県立がんセンター新潟病院) 他
- P3-8- 6. 術前に良性卵巣腫瘍と診断し、腹腔鏡下手術を行った症例の正診率について
堀 理照(明和病院) 他
- P3-8- 7. 術前良性卵巣腫瘍と診断し術後境界悪性卵巣腫瘍だった症例の検討
近藤英司(三重大) 他
- P3-8- 8. 腹腔鏡下生検を行った進行卵巣癌の後方視的検討
水野吉章(近畿大) 他

プ
ー
ロ
グ
ラ
ム
12
日
目

13:30~14:10

Group 114 卵巣腫瘍・手術 1

座長：東京医科大学 寺内 文敏

- P3-9- 1. **多施設** 妊孕性温存手術を施行した上皮性悪性卵巣腫瘍 I 期症例の検討
西山 浩(東北婦人科腫瘍研究会) 他
- P3-9- 2. 上皮性卵巣癌 I 期症例における後腹膜リンパ節郭清の治療的意義に関する検討
野村秀高(がん研有明病院) 他
- P3-9- 3. 進行卵巣癌に対する基本術式と予後の関係についての検討
中村光作(日本赤十字社和歌山医療センター) 他
- P3-9- 4. 進行卵巣癌に対する完全切除を目指した手術療法の有効性の検討
加藤一喜(がん研有明病院) 他
- P3-9- 5. 進行上皮性卵巣癌・腹膜癌に対する横隔膜ストリッピング術を含む腫瘍減量術の安全性と完遂度
斎藤元章(慈恵医大) 他
- P3-9- 6. 当院での卵巣癌・卵管癌・原発性腹膜癌 III/IV 期症例における術前化学療法施行例についての検討
高矢寿光(亀田メディカルセンター) 他
- P3-9- 7. 進行上皮性卵巣癌における NAC 後の血清 CA125 値は IDS による腫瘍減量完遂度と予後の予知因子となる
松橋智彦(神奈川県立がんセンター) 他
- P3-9- 8. 進行卵巣癌に対する術前化学療法：推定ハザード比によるメタアナリシス
坂本公彦(がん研有明病院) 他

14:10~14:45

Group 115 卵巣腫瘍・手術 2

座長：東京慈恵会医科大学附属第三病院 磯西 成治

- P3-10- 1. 卵巣癌 IV 期症例の予後因子解析
高倉賢人(京都大) 他
- P3-10- 2. PET/CT にて術前評価を行った再発卵巣癌 SDS (secondary debulking surgery) 症例の検討
森竹哲也(東京医大) 他
- P3-10- 3. 再発上皮性卵巣癌に対する secondary debulking surgery の有用性
奈須家栄(大分大) 他
- P3-10- 4. 当院における再発卵巣癌に対する手術療法についての検討
若菜公雄(東京医歯大) 他
- P3-10- 5. 当院における婦人科再発癌手術療法の後方視的検討
鈴木利理(札幌医大) 他
- P3-10- 6. 卵巣原発癌肉腫 16 症例の検討
明石大輔(北海道がんセンター) 他
- P3-10- 7. 卵巣癌肉腫 5 例の臨床的検討
永藤純子(東京医大) 他

14:45~15:30

Group 116 卵巣腫瘍・診断・治療 (症例) 1

座長：近畿大学医学部奈良病院 小畑孝四郎

- P3-11- 1. Port-site metastasis が疑われた成熟嚢胞性奇形腫の一例
庄とも子(産業医大) 他
- P3-11- 2. 卵巣皮様嚢腫に対する腹腔鏡下手術後に腹腔内に異物肉芽腫が疑われた 1 例
國見幸太郎(徳島大) 他

- P3-11- 3. 成熟嚢胞性奇形腫破裂後の遺残物によって異物肉芽腫が形成された一例
小林由佳子(札幌厚生病院) 他
- P3-11- 4. 抗 NMDA 受容体脳炎を伴った卵巣未熟奇形腫の 1 例
永井 孝(岡崎市民病院) 他
- P3-11- 5. 卵巣奇形腫を合併した抗 NMDA 受容体脳炎の 1 例 栗下昌弘(東京共済病院) 他
- P3-11- 6. 腫瘍随伴性 RS3PE 症候群 西川忠暁(埼玉医大国際医療センター) 他
- P3-11- 7. 卵巣癌に対する TC 療法中にバゾプレッシン分泌過剰症 (SIADH) をきたした一例
坂口優子(済生会下関総合病院) 他
- P3-11- 8. 後腹膜リンパ節郭清を含む卵巣癌の術後に、腎動脈血栓症による腎梗塞を発症した 1 例
島 英里(新潟大) 他
- P3-11- 9. 卵管上皮内癌における DNA 二本鎖切断と p53 発現の免疫組織学的検討
重田昌吾(東北大) 他

13:30~14:15

Group 117 卵巣腫瘍・診断・治療 (症例) 2

座長：旭川医科大学 加藤 育民

- P3-12- 1. 微小大網転移をきたした卵巣原発カルチノイドの一例
岩井加奈(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 他
- P3-12- 2. 索状カルチノイド合併成熟奇形腫の一症例 曾山浩明(防衛医大) 他
- P3-12- 3. 粘液性腺癌への悪性転化を伴った卵巣成熟嚢胞性奇形腫の一例
池田禎智(群馬大) 他
- P3-12- 4. 成熟嚢胞奇形腫より悪性転化した卵巣原発神経芽細胞腫の一例
丹羽優莉(名古屋第二赤十字病院) 他
- P3-12- 5. 腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術後に診断された、成熟嚢胞性奇形腫に発生した汗管癌の 1 例
持丸佳之(けいゆう病院) 他
- P3-12- 6. エストロゲン・テストステロン上昇を認めた卵巣悪性プレナー腫瘍の一例
藤本佳克(奈良社会保険病院) 他
- P3-12- 7. Ovarian fibromatosis に卵巣小細胞癌を合併した一例
長谷川育子(姫路赤十字病院) 他
- P3-12- 8. 卵巣原発の大細胞神経内分泌癌の一例 秦さおり(西神戸医療センター) 他
- P3-12- 9. 卵巣 steroid cell tumor の 2 症例 水沼楨人(弘前大) 他

14:15~14:50

Group 118 卵巣腫瘍・診断・治療 (症例) 3

座長：神戸大学 蝦名 康彦

- P3-13- 1. 卵巣内膜症性嚢胞の悪性転化を疑った卵巣硬化性間質性腫瘍の一例
山本瑠美子(田附興風会医学研究所北野病院) 他
- P3-13- 2. 術後 17 年を経過して再発した卵巣類内膜嚢胞腺線維腫の一例
福島 愛(長崎大) 他
- P3-13- 3. 長期経過観察中に悪性転化したチョコレート嚢胞の 2 症例
横江美樹(済生会吹田病院) 他

- P3-13- 4. 子宮内膜症性嚢胞にて左付属器摘出後に子宮頸部左側後壁に明細胞癌が発症した1例
高橋怜奈(東邦大医療センター大森病院) 他
- P3-13- 5. 両側卵巣の平滑筋腫を合併した基底細胞母斑症候群の1例
金村さやか(長崎大) 他
- P3-13- 6. 非妊娠性卵巣絨毛癌の1例
山田有紀(大和高田市立病院) 他
- P3-13- 7. 卵巣原発悪性リンパ腫の一例
堀 香織(福井県立病院) 他

14:50~15:25

Group 119 卵巣腫瘍・診断・治療 (症例) 4

座長：神奈川県立がんセンター 加藤 久盛

- P3-14- 1. 妊娠を契機に発見された卵巣明細胞腺癌の1例
河村 彩(越谷市立病院) 他
- P3-14- 2. 術後8年目に脊髄転移を来した卵巣癌の1例
小野良子(市立堺病院) 他
- P3-14- 3. 閉経間際に増大傾向を認め、画像診断にて子宮肉腫との鑑別が困難であった骨盤内腫瘍の1例
小西久也(三井記念病院) 他
- P3-14- 4. 化学療法と Inter debulking surgery により長期生存を得た卵巣原発移行上皮癌の一症例
宇垣弘美(大阪府立急性期・総合医療センター) 他
- P3-14- 5. 遺伝性乳癌・卵巣癌症候群患者にリスク低減両側付属器切除術を施行した5症例の検討
飯塚千祥(昭和大) 他
- P3-14- 6. 進行卵巣明細胞腺癌に対して Glypican-3 ペプチドワクチン療法が有効であった1例
鈴木史朗(名古屋大) 他
- P3-14- 7. IMRT (強度変調放射線治療) が奏功した再発卵巣癌2症例
大武慧子(済生会中津病院) 他

第3日 5月12日(日) ポスター会場②

札幌プリンスホテル 国際館パミール 3階：大宴会場

13:30~14:30

Group 120 周産期・感染症

座長：神戸大学周産母子センター 森岡 一朗

- P3-15- 1. 全国妊婦健診施設を対象とした妊婦感染症スクリーニングと先天性感染の実態調査
平久進也(神戸大) 他
- P3-15- 2. 母子感染に関する妊婦の知識調査
足立陽子(神戸大) 他
- P3-15- 3. 当院で2009~2011年に測定されたトキソプラズマ抗体検査について
星野達二(神戸市立医療センター中央市民病院) 他
- P3-15- 4. 先天性トキソプラズマ症と診断した21症例の分析と予防対策
小島俊行(三井記念病院) 他
- P3-15- 5. 妊婦のトキソプラズマ IgM 抗体判定保留値のトキソプラズマ初感染時期を推定する
板橋香奈(三井記念病院) 他
- P3-15- 6. 風疹感染を疑われた妊婦188例の分析
森田一輝(三井記念病院) 他
- P3-15- 7. 母体血サイトメガロウイルス IgG avidity 測定による先天性感染の発生子知
森上聡子(神戸大) 他

- P3-15- 8. 免疫グロブリンを用いた先天性サイトメガロウイルス感染に対する胎児感染予防と治療 谷村憲司(神戸大) 他
- P3-15- 9. 先天性サイトメガロウイルス感染症に対するバルガンシクロビル療法の効果と副作用 森岡一郎(神戸大周産母子センター) 他
- P3-15- 10. 妊婦 HTLV-1 スクリーニングシステムにおけるリアルタイム PCR 検査の有用性に関する検討 築山尚史(長崎大) 他
- P3-15- 11. 東京都における早産 HIV 感染妊婦の診療体制に関する調査 明城光三(仙台医療センター) 他
- P3-15- 12. わが国における HIV 感染女性の再妊娠の転帰に関する検討 喜多恒和(奈良県立奈良病院) 他

14:30~15:20

Group 121 周産期・感染症 (症例)

座長：札幌医科大学 石岡 伸一

- P3-16- 1. 母児ともに救命しえた劇症型 A 群連鎖球菌感染症 (分娩型) の 2 例 堀 聖奈(明石医療センター) 他
- P3-16- 2. 母児ともに救命できた劇症型 A 群レンサ球菌感染症 (分娩型) の一例 澤田麻里(福山医療センター) 他
- P3-16- 3. 妊娠中期に劇症型 A 群 β 溶血性連鎖球菌感染をきたし母体死亡に至った 1 例 藤原ありさ(九州大) 他
- P3-16- 4. 妊娠初期における風疹初感染の 5 例 中林 稔(三井記念病院) 他
- P3-16- 5. 常位胎盤早期剝離を発症したバルボウイルス B19 ウイルス感染症例の分子病理学的検討 玉石絢香(埼玉医大総合医療センター総合周産期母子医療センター) 他
- P3-16- 6. 妊娠 21 週で高度の意識障害, 心不全を呈し, ウイルス性急性性脳症および心筋炎が疑われた一例 横峯大策(鹿児島大) 他
- P3-16- 7. 妊婦に発症した菌血症・敗血症の検討 新屋芳里(日本大総合周産期母子医療センター) 他
- P3-16- 8. 無莢膜型インフルエンザ菌感染により急激な経過で死亡した極低出生体重児の 1 例 山下理絵(宮崎大) 他
- P3-16- 9. 術後創部感染症の発症リスク因子～選択的帝王切開術～ 可世木華子(亀田メディカルセンター) 他
- P3-16- 10. 帝王切開術後の子宮切開創部膿瘍を保存的に治療しえた一例 小野亜希子(国保松戸市立病院) 他

13:30~14:25

Group 122 早産 1

座長：東邦大学医療センター大森病院 田中 政信

- P3-17- 1. IL-1β 添加による早産メカニズムについて 岡部 瞳(順天堂大) 他
- P3-17- 2. 絨毛膜羊膜炎における TLR5 の発現 諸井博明(名古屋大) 他
- P3-17- 3. 妊娠初期母体血液中の非炎症性サイトカインによる切迫早産の予知 徳中真由美(昭和大) 他

- P3-17- 4. Copeptin の早産マーカーとしての有用性の検討
 本田 裕(広島市立安佐市民病院) 他
- P3-17- 5. 腔内 pH 値及び緩衝能測定による切迫早産予知法の開発
 野口武俊(奈良県立医大) 他
- P3-17- 6. 経膈超音波 B-mode 法による子宮頸管硬度の指標と切迫早産の予知について
 兵藤博恵(御茶ノ水・浜田病院) 他
- P3-17- 7. 子宮頸管 sludge と周産期感染
 大橋昌尚(宮崎大) 他
- P3-17- 8. 細菌性膣症に対する screening・治療による早産率の変化
 高橋典子(古賀総合病院) 他
- P3-17- 9. Nugent Score 中間群 (4-6 点) においても無治療であれば早産リスクが高い傾向がある
 津田 桂(富山大) 他
- P3-17- 10. 腔内異常細菌叢と性器マイコプラズマ・ウレアプラズマとの関連：感染性流早産予防におけるスクリーニングと早期治療の有用性に関する検討
 須波 玲(山梨県立中央病院総合周産期母子医療センター) 他
- P3-17- 11. 子宮内感染の対応における羊水中細菌の臨床的意義についての検討
 福田亜紗子(佐賀病院) 他

14:25~15:20

Group 123 早産 2

座長：埼玉医科大学 板倉 敦夫

- P3-18- 1. 胎児頰脈と胎児感染・炎症の関連性
 神下 優(佐賀病院) 他
- P3-18- 2. 在胎 22・23 週の早産児において、分娩様式は児の長期予後に影響を与えるか？
 ～在胎 22-25 週の早産児の予後検討より～ 船倉 翠(東京都立墨東病院) 他
- P3-18- 3. 当院における妊娠 22 週及び 23 週の分娩方針についての検討
 田中智子(東京都立大塚病院) 他
- P3-18- 4. 新生児集中治療室 (NICU) 管理となった新生児の胎盤病理所見の検討
 谷口千津子(浜松医大) 他
- P3-18- 5. 絨毛膜羊膜炎と臍帯炎が妊娠 22 週, 23 週出生児の予後を左右する
 占部 智(県立広島病院) 他
- P3-18- 6. 絨毛膜羊膜炎の重症度が臍帯血プロカルシトニン値に与える影響についての検討
 金子政時(宮崎大) 他
- P3-18- 7. 当院における late preterm 症例における短期新生児予後に関する後方視的検討
 溝口美佳(和歌山県立医大) 他
- P3-18- 8. 絨毛膜羊膜炎の組織学的重症度と胎児炎症反応症候群との関連について
 芹川武大(新潟大) 他
- P3-18- 9. 当院における呼吸障害からみた Late Preterm 症例の至適分娩時期の検討
 佐藤陽一(慈恵医大) 他
- P3-18- 10. びまん性絨毛膜羊膜へモジゲリン沈着 (DCH) に絨毛膜羊膜炎 (CAM) を合併した症例の周産期予後の検討
 西澤秀光(長野県立こども病院総合周産期母子医療センター) 他

- P3-18- 11. 絨毛膜羊膜炎が出生児の短期および3歳時予後に及ぼす影響～日本における1500g未満児約1万例（周産期母子医療センターネットワークデータベース）の分析より～
宮崎 颯(名古屋第一赤十字病院) 他

13:30～14:25

Group 124 早産 3

座長：東京大学 山下 隆博

- P3-19- 1. **多施設** 岐阜県全体における早産，感染性流産発症の前方視疫学研究
高橋雄一郎(岐阜県早産研究会) 他
- P3-19- 2. 28週未満での破水後の羊水過少と児の予後についての検討 飯塚 史(東京大) 他
- P3-19- 3. 当施設における28週0日未満の分娩例の検討 大脇晶子(藤田保健衛生大) 他
- P3-19- 4. 産科的に考察したLate Preterm Birth児の予後
大場智洋(昭和大母子周産期医療センター) 他
- P3-19- 5. Late pretermにてInsulin-like Growth Factor Binding Protein-1 (IGFBP-1)陽性となった化学的前期破水の管理についての検討
石田健太郎(東京都立墨東病院) 他
- P3-19- 6. 早産既往妊婦の早産再発率と妊娠中の治療介入に関する後方視的検討
片山春奈(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-19- 7. 切迫早産症例においての流早産既往は早産率に影響を与えるか？
川端伊久乃(日本医大) 他
- P3-19- 8. 芍薬甘草湯の妊娠子宮平滑筋に対する2段階抑制効果 角玄一郎(関西医大) 他
- P3-19- 9. 早産分娩における臍帯血中逸脱酵素と塩酸リトドリン投与に関する検討
中島義之(東京女子医大八千代医療センター) 他
- P3-19- 10. 頸管内胎胞形成を伴う切迫早産例に対する黄体ホルモン製剤の有効性に関する検討
米田 哲(富山大) 他
- P3-19- 11. 妊婦に対する出生前ステロイド治療が3歳時予後に及ぼす影響～1,500g未満の単胎早産児5,846例（周産期センターネットワークデータベース）の分析より～
村林奈緒(三重大) 他

プ
ー
ロ
グ
ラ
ム
1
2
日
目

14:25～15:05

Group 125 早産 4

座長：東京慈恵会医科大学 大浦 訓章

- P3-20- 1. 頸管長短縮例に対する治療的頸管縫縮術または保存的治療の比較
太枝美帆(防衛医大) 他
- P3-20- 2. 胎胞形成例における治療的縫縮術と待機療法の後方視的比較検討
青木 茂(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-20- 3. 治療的縫縮術の治療成績は，頸管無力症の進行程度以上に自覚症状の有無が大きく影響する
大沼えみ(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-20- 4. 当院における予防的頸管縫縮術58例の検討
小清水奈穂(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-20- 5. 子宮頸管無力症に対するウリナスタチン腔内投与と治療的子宮頸管縫縮術の治療効果についての後方視的検討
横山康宏(岐阜県総合医療センター) 他

- P3-20- 6. 品胎妊娠における予防的頸管縫縮術の有用性に関する検討
滝戸なほみ(日本赤十字社医療センター) 他
- P3-20- 7. 妊娠 25 週未満の頸管無力症に対する治療的頸管縫縮術の検討
尾臺珠美(土浦協同病院) 他
- P3-20- 8. 経腔的腹膜開放式子宮頸管縫縮術の安全性および有用性の検討
大槻克文(昭和大) 他

第 3 日 5 月 12 日 (日) ポスター会場③

札幌プリンスホテル 国際館パミール 5 階：神殿

13:30~14:05

Group 126 女性医学 予防・他

座長：亀田総合病院 清水 幸子

- P3-21- 1. 当院における妊婦乳がん検診導入の試み 河野久美子(福井県済生会病院) 他
- P3-21- 2. 当院の乳癌検診 11801 例の分析と乳癌ハイリスク因子の検討
村上京子(村上病院) 他
- P3-21- 3. 当科におけるホルモン補充療法とマンモグラフィ所見との関連について
山口雅幸(新潟大) 他
- P3-21- 4. 職員を対象とした子宮頸がん予防対策への HPV ワクチン導入
細川久美子(福井県済生会病院) 他
- P3-21- 5. 横浜市行政における子宮頸がん予防対策が若年女性の行動に及ぼす効果の実効性の検証
沼崎令子(横浜市立大) 他
- P3-21- 6. ヒトパピローマウイルス (HPV) ワクチン接種率に関連する因子：新潟県 27 市町村の分析より
高橋伸子(東京女子医大) 他
- P3-21- 7. 尖圭コンジローマに罹患した日本人女性の Quality of Life (QOL) 調査：多施設共同研究 (J-HERS Study)
伊藤富士子(国際セントラルクリニック) 他

14:05~14:40

Group 127 女性医学 臨床

座長：山形大学 高橋 一広

- P3-22- 1. 腹圧性尿失禁患者に対する骨盤底筋トレーニングガードルの評価
加藤稚佳子(梅田ガーデンシティー女性クリニック) 他
- P3-22- 2. 排尿障害を主訴としない産婦人科外来通院中女性患者の OAB に関する実態調査
茂木絵美(獨協医大) 他
- P3-22- 3. 子宮頸癌治療後の人工閉経患者における心血管イベントリスクの検討
川島英理子(岐阜大) 他
- P3-22- 4. 卵巣摘出が有経女性の脂質・骨・糖代謝に及ぼす影響と薬剤介入についての検討
吉田隆之(山形大) 他
- P3-22- 5. 閉経前の婦人科悪性腫瘍で両側卵巣摘除を受けた例における術後の更年期症状に関する検討
今村亜紗子(長崎大) 他

- P3-22- 6. Cyclophosphamide 治療を施行された SLE 患者に対する GnRH アゴニスト併用投与の有益性についての検討 八代藍子(横浜市立大) 他
- P3-22- 7. リンパ浮腫の外科治療, 最近の進歩～新しい診断法と, 新しい手術法の開発で何が進んだか?～ 三原 誠(東京大) 他

13:30～14:30

Group 128 骨盤臓器脱

座長：市立札幌病院 晴山 仁志

- P3-23- 1. 当科における骨盤臓器脱診療の現状 春田祥治(奈良県立医大) 他
- P3-23- 2. 経産回数からみた骨盤臓器脱患者の部位別下垂度評価の統計学的解析 浜崎 新(大阪市立大) 他
- P3-23- 3. 骨盤臓器脱患者における膀胱壁の厚さと切迫性尿失禁および排尿機能との関連 堀 新平(亀田メディカルセンター) 他
- P3-23- 4. 高齢女性における骨盤臓器脱治療の選択：80歳以上の手術症例の解析 岡垣竜吾(埼玉医大) 他
- P3-23- 5. 骨盤臓器脱に対するリングペッサリー療法—持続装着か自己着脱か— 吉村和晃(産業医大) 他
- P3-23- 6. 骨盤臓器脱術前後における尿流曲線の変化 石橋理子(奈良県立奈良病院) 他
- P3-23- 7. 手術導入期間からみた TVM (Tension-free vaginal mesh) 手術後の再発の検討 永井富裕子(越谷市立病院) 他
- P3-23- 8. 術中出血・尿管損傷回避のための目に見える TVM 手術 市川雅男(日本医大) 他
- P3-23- 9. 仙棘靭帯子宮固定術と前腔メッシュ補強による骨盤臓器脱治療の中期成績 中田真木(三井記念病院) 他
- P3-23- 10. ダビンチを用いた骨盤臓器脱手術 高木偉博(東京医大) 他
- P3-23- 11. 腔脱症に対する TVM 手術の有効性の検討 後藤公美子(市立札幌病院) 他
- P3-23- 12. 骨盤臓器脱に対する TVM 手術導入後の変遷と成績 加藤 俊(神戸掖済会病院) 他

プ
ー
ロ
グ
ラ
ム
一
般
1
2
日
(日)

第3日 5月12日(日) ポスター会場④

札幌プリンスホテル 国際館パミール 5階：北彩

13:30～14:15

Group 129 胎盤・絨毛の基礎

座長：国立成育医療研究センター 左合 治彦

- P3-24- 1. 妊娠高血圧症候群症例における絨毛 Rho kinase2 蛋白発現の検討 坂手慎太郎(広島大) 他
- P3-24- 2. 妊娠高血圧症, 胎児発育遅延の胎盤におけるアネキシン II, V の発現について 佐野美帆(大阪市立大) 他
- P3-24- 3. 質量分析顕微鏡による妊娠高血圧症候群合併妊娠における胎盤リン脂質発現の解析 山崎香織(浜松医大) 他

- P3-24- 4. 正常妊娠における母体血中 LPA 濃度の推移と、妊娠高血圧症候群における胎盤の ATX 発現量の評価 市川麻祐子(東京大) 他
- P3-24- 5. 妊娠高血圧腎症モデルマウスの胎盤におけるオートファジーの活性化の検討 小島崇史(北海道大) 他
- P3-24- 6. 胎盤絨毛の血管内皮における Neuregulin-1β1 発現の検討 大平哲史(信州大) 他
- P3-24- 7. Lipocalin2 は妊娠初期絨毛外トロフォブラストの細胞浸潤能を促進する 小原久典(信州大) 他
- P3-24- 8. 絨毛細胞では mRNA をリン脂質封入により細胞内に輸送した場合のみ TLR3 を介した炎症反応が起きる 中田恵美里(千葉大) 他
- P3-24- 9. 胎盤特異的 mRNA に関連すると推定される microRNA の網羅的解析 三浦清徳(長崎大) 他

14:15~15:00

Group 130 胎盤 1

座長：神戸大学 山崎 峰夫

- P3-25- 1. 当院における常位胎盤早期剝離 65 例における検討 中山琢生(日本大) 他
- P3-25- 2. 愛知県下における常位胎盤早期剝離管理の実態調査 小谷友美(名古屋大) 他
- P3-25- 3. 常位胎盤早期剝離症例における搬送システムの課題 望月純子(北里大) 他
- P3-25- 4. 常位胎盤早期剝離における予後不良例の検討—予後改善のために— 池田真理子(東京女子医大) 他
- P3-25- 5. 常位胎盤早期剝離における脳性麻痺発症に関連する臨床的因子の検討 市塚清健(昭和大) 他
- P3-25- 6. 常位胎盤早剥早期剝離を反復するリスク因子についての検討 和形麻衣子(聖隷浜松病院) 他
- P3-25- 7. 常位胎盤早期剝離における早期診断の課題～凝固・線溶分子マーカーの診断への応用 里見裕之(福井県済生会病院) 他
- P3-25- 8. 常位胎盤早期剝離と凝固線溶系物質の関連性についての検討 鈴木裕介(大阪医大) 他
- P3-25- 9. 常位胎盤早期剝離外出血型と前置胎盤警告出血における凝固線溶系マーカー測定 of 検討 加藤亜矢子(福井県済生会病院) 他

13:30~14:25

Group 131 胎盤 2

座長：昭和大 関沢 明彦

- P3-26- 1. 胎盤ポリープの大量出血に関与する因子 宮原義也(神戸大) 他
- P3-26- 2. 当施設における分娩後の胎盤遺残 28 例を用いた予測因子の検討 直居裕和(大阪大) 他
- P3-26- 3. 低置胎盤における 3rd trimester での警告出血の有無は子宮頸管長短縮に関連する 野尻剛志(福岡大) 他
- P3-26- 4. 低置胎盤の分娩方針—胎盤と内子宮口の距離が 10-20mm の場合、経陰分娩を試みるべきか 神垣多希(埼玉医大) 他
- P3-26- 5. 当院における前置低置胎盤症例の検討 西岡美喜子(三重中央医療センター) 他

- P3-26- 6. ガイドライン刊行前後での前置胎盤・低置胎盤の管理に関する比較検討
公森摩耶(大阪市立総合医療センター) 他
- P3-26- 7. 当科における前置胎盤の臨床的検討
丹羽家泰(岡山大) 他
- P3-26- 8. 前置胎盤の分娩時期と予後についての後方視的検討
濱田裕貴(東北大) 他
- P3-26- 9. 前壁付着の全前置胎盤は後壁付着に比べ早産リスクが高い
関口敦子(日本医大) 他
- P3-26- 10. 当院で管理した低置胎盤症例の分娩方法と出血量との関連についての検討
山下聡美(岡山医療センター) 他
- P3-26- 11. 前置胎盤, 低置胎盤に対する帝王切開術出血量の検討: 総腸骨動脈バルーン閉塞術(CIABO)の有用性について
加藤智子(名古屋市立西部医療センター) 他

14:25~15:20

Group 132 胎盤 3

座長: 岩手医科大学 福島 明宗

- P3-27- 1. 前置胎盤における帝王切開時のバソプレシン局所投与の有用性
加藤壮介(大阪医大) 他
- P3-27- 2. 前置胎盤症例における輸血のリスク因子に関する検討
熊田絵里(日本赤十字社医療センター) 他
- P3-27- 3. 妊婦自己血貯血の有効性と安全性の検討
山本泰廣(東京大) 他
- P3-27- 4. 前置胎盤における自己血輸血についての検討
宮本良子(大阪医大) 他
- P3-27- 5. 子宮全摘術が施行された前置胎盤症例の背景に関する検討
濱田尚子(昭和大) 他
- P3-27- 6. 前置胎盤症例における回収式自己血輸血の有用性
大路斐子(東邦大医療センター大森病院) 他
- P3-27- 7. 胎盤が帝王切開創部を覆う前置胎盤の管理について
太田沙緒里(大阪医大) 他
- P3-27- 8. 母体血漿中 cell-free placental mRNA を用いた癒着胎盤のリスク評価
川嶋章弘(自衛隊中央病院) 他
- P3-27- 9. 全前置胎盤における癒着胎盤の予測に関する検討
矢野紘子(聖隷浜松病院) 他
- P3-27- 10. 全前置胎盤における超音波・MRIを用いた癒着胎盤のリスク因子の検討
松岡正造(神戸大) 他
- P3-27- 11. 経膣分娩における癒着胎盤の検討
大竹紀子(神戸市立医療センター中央市民病院) 他

第3日 5月12日(日) ポスター会場⑤

札幌プリンスホテル 国際館パミール 5階: 北斗

13:30~14:20

Group 133 胎盤・羊水(症例) 1

座長: 愛媛大学 松原 圭一

- P3-28- 1. 人工羊水注入法が奏功した慢性早剥羊水過少症候群の1例
森田絢子(京都大) 他
- P3-28- 2. 三次元超音波 inversion mode による鑑別診断を行った間葉性異形成胎盤(Placental mesenchymal dysplasia)の一例
峯川亮子(ベルランド総合病院) 他

- P3-28- 3. 異なる臨床経過を示した間葉性異形成胎盤の4症例 神保友香(九州大) 他
- P3-28- 4. DNA多型解析およびp57^{KIP2}免疫染色にてandrogenetic/biparentalモザイクと考えられた間葉性異形成胎盤の1例 小倉 剛(筑波大) 他
- P3-28- 5. 低体温療法が有効であった臍帯真結節による重症新生児仮死の一例 河合清日(岡山大) 他
- P3-28- 6. 帝王切開術時の癒着胎盤に対し待機療法に成功した2例 児玉美穂(県立広島病院) 他
- P3-28- 7. 前置胎盤・前置癒着胎盤に対する帝王切開時出血への対応と工夫 長谷川瑛(横浜医療センター) 他
- P3-28- 8. 下腸間膜動脈の分枝により栄養されていたと考えられる胎盤ポリープの一例 後藤優美子(東海大) 他
- P3-28- 9. 当科における胎盤ポリープ6例の検討 森裕太郎(長岡赤十字病院) 他
- P3-28- 10. 胎盤ポリープ症例の診断と取扱いについての検討 定方久延(群馬大) 他

14:20~15:00

Group 134 胎盤・羊水 (症例) 2

座長：市立札幌病院 奥山 和彦

- P3-29- 1. 心停止をひきおこした羊水塞栓症に対して集学的治療により救命しえた1例 矢田大輔(富士市立中央病院) 他
- P3-29- 2. 自然分娩、双胎での帝王切開で経験した子宮型羊水塞栓症の2例 牧野浩充(仙台医療センター) 他
- P3-29- 3. 子宮底部横切開による帝王切開で羊水塞栓症を発症した1例 仲神宏子(埼玉医大) 他
- P3-29- 4. 早期のDIC管理と子宮摘出により救命得た羊水塞栓症の1例 藤田 愛(佐賀大) 他
- P3-29- 5. 臨床的羊水塞栓症に対し子宮動脈塞栓術が奏功した2症例 伊藤由美子(小牧市民病院) 他
- P3-29- 6. 短期間で経験した羊水塞栓症が疑われた2症例 多田和美(獨協医大) 他
- P3-29- 7. 両側卵巣静脈血栓症を伴った臨床的羊水塞栓症の一例 泉 有紀(聖マリア病院) 他
- P3-29- 8. DIC型後産期出血を呈するも子宮温存し得た臨床的羊水塞栓症の2例 西村 修(東海大) 他

13:30~14:10

Group 135 不妊・一般 1

座長：滋賀医科大学 高橋健太郎

- P3-30- 1. 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)におけるインスリン抵抗性、抗ミューラー管ホルモン値をregulateする因子についてとコントロールにおける生化学的パラメータの比較検討 清水亜由美(札幌医大) 他
- P3-30- 2. バルプロン酸投与でんかん症例に発症した2次性多嚢胞性卵巣症候群の特徴について 久野芳佳(札幌医大) 他
- P3-30- 3. 不妊症患者の妊娠予後因子の検討 大塚祐基(岐阜大) 他

- P3-30- 4. 肥満を伴う PCOS における排卵障害の治療—高分子量アディポネクチン値に基づく排卵誘発—
寺田陽子 (ALBA OKINAWA CLINIC) 他
- P3-30- 5. 油性ヨウ素含有造影剤による子宮卵管造影検査後の血中ヨウ素濃度, 尿中ヨウ素排泄と甲状腺機能の推移
三輪照未 (国立成育医療研究センター) 他
- P3-30- 6. 不妊女性の甲状腺機能は米国 Endocrine Society の新ガイドラインに基づき管理すべきか
熊耳敦子 (明理会中央総合病院) 他
- P3-30- 7. 当科における片側卵管閉塞症例における卵管鏡下卵管形成術の検討
末永昭彦 (帝京大) 他
- P3-30- 8. 遠位部卵管閉鎖に対する治療戦略—卵管鏡下卵管形成術と腹腔鏡下手術の併用の必要性—
佐藤健二 (慶應大) 他

14:10~14:45

Group 136 不妊・一般 2

座長：札幌医科大学 遠藤 俊明

- P3-31- 1. 手術依頼症例からみた不妊診療クリニックと手術実施施設との連携の工夫
黄木詩麗 (矢内原ウイメンズクリニック) 他
- P3-31- 2. 初診問診時の性交回数はその後の治療法の選択, 妊娠予後に影響をあたえるか
己斐秀樹 (亀田メディカルセンター) 他
- P3-31- 3. 薄い子宮内膜と血流—子宮筋症および子宮筋腫の子宮内膜厚および子宮内膜血流に対する影響—
高崎彰久 (済生会下関総合病院) 他
- P3-31- 4. 薄い子宮内膜と血流—子宮内膜搔爬術の子宮内膜厚および子宮内膜血流に対する影響—
水本久美子 (済生会下関総合病院) 他
- P3-31- 5. 不妊治療のための投薬が次周期に与える影響—医原性不妊の可能性を考える—
福田淳一郎 (加藤レディースクリニック) 他
- P3-31- 6. 原因不明不妊に対する rhFSH・クエン酸クロミフェンの比較検討試験
福井淳史 (弘前大) 他
- P3-31- 7. 新しいエストラジオール測定キットの基礎的及び臨床的検討
木内理世 (徳島大) 他

第3日 5月12日(日) ポスター会場⑥

札幌プリンスホテル 国際館パミール 5階:チャペル

13:30~14:15

Group 137 不妊・一般 3

座長：秋田大学 熊谷 仁

- P3-32- 1. sitagliptin による食後糖代謝是正は, 重症卵巣機能障害の ART 妊娠率を著しく改善する
神野正雄 (ウイメンズクリニック神野)
- P3-32- 2. 卵巣機能廃絶が予測される化学療法予定患者の腹腔鏡による卵巣凍結保存および再移植
菊地 盤 (順天堂大順天堂東京江東高齢者医療センター) 他
- P3-32- 3. 若年がん患者に対するガラス化法による卵巣組織凍結と組織内発育卵胞の体外培養による妊孕性温存療法の開発
杉下陽堂 (聖マリアンナ医大) 他

- P3-32- 4. 子宮体癌，複雑型子宮内膜異型増殖症に対する子宮温存治療後の ART 成績に関する検討 藤本晃久(東京大) 他
- P3-32- 5. 中鎖脂肪酸を代謝する Adipose triglyceride lipase (ATGL) の造精能における機能 正木秀武(大阪大) 他
- P3-32- 6. ヒト Sertoli cell-only syndrome (SCOS) におけるヒト LRWD1 遺伝子の解析 宮本敏伸(旭川医大) 他
- P3-32- 7. 電子スピン共鳴法による精漿中ビタミン C ラジカルの測定とその有用性 井上尚実(大分大) 他
- P3-32- 8. 精子受精機能検査法としての hemizona assay の有用性 鈴木達也(自治医大) 他
- P3-32- 9. ヒト円形精子細胞を用いた顕微授精における臨床成績 田中 温(セントマザー産婦人科医院)

14:15~15:05

Group 138 腹腔鏡下手術 1

座長：東京大学 大須賀 穰

- P3-33- 1. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術の定型化が手術成績に及ぼす影響の検討～安全性と効率化を追求した術式を目指して～ 足立英文(札幌医大) 他
- P3-33- 2. 靱帯内発育筋腫における MRI を用いた術前診断と腹腔鏡下手術手技 渡り綾子(メディカルトピア草加病院) 他
- P3-33- 3. 当院における腹腔鏡下子宮筋腫核出術 691 症例の検討 土屋雄彦(東邦大医療センター大森病院) 他
- P3-33- 4. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術における術前 GnRHα 投与の有用性の検討 高松士朗(福井赤十字病院) 他
- P3-33- 5. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後に再手術を行った際の癒着の検討—癒着を引き起こすリスク因子は?— 鈴木幸雄(手稲溪仁会病院) 他
- P3-33- 6. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術における術前 GnRH アゴニスト投与と術後再発率に関する検討：ランダム化比較試験 熊切 順(順天堂大) 他
- P3-33- 7. 子宮筋腫核出術後の筋腫再発の予測因子 平田 豪(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-33- 8. 腹腔鏡手術における子宮筋腫核出後の再発および妊娠に関する検討 西山幸江(藤田保健衛生大) 他
- P3-33- 9. 当院における腹腔鏡下子宮筋腫核出術の出血量に関する検討 祐森明日菜(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P3-33- 10. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術における手術適応に関する研究 小谷泰史(近畿大) 他

13:30~14:05

Group 139 腹腔鏡下手術 2

座長：帝京大学医学部附属溝口病院 西井 修

- P3-34- 1. E・Z アクセス 2 孔式腹腔鏡手術～200 例の経験と今後の低侵襲手術～ 大隅大介(北海道医療センター) 他
- P3-34- 2. ロボット支援手術 (da Vinci Surgical system) による子宮亜全摘 安江 朗(藤田保健衛生大坂文種報徳會病院) 他

- P3-34- 3. 当院における腔式子宮全摘術と腹腔鏡下子宮全摘術・腹腔鏡補助下腔式子宮全摘術での手術侵襲に対する比較検討
海野ひかり(泉州広域母子医療センター・市立貝塚病院) 他
- P3-34- 4. 子宮筋腫における子宮全摘手技の検討
重光愛子(奈良県立医大) 他
- P3-34- 5. 当院の標準術式である3ポート腹腔鏡下子宮全摘出術(3port TLH)の検討とその工夫
平石 光(前橋赤十字病院) 他
- P3-34- 6. 全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)後の腔断端離開～再発予防の術式とは～
吉見佳奈(日生病院) 他
- P3-34- 7. 腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)における尿管損傷～回避は可能か?
橋本奈美子(日生病院) 他

14:05～14:40

Group 140 腹腔鏡下手術 3

座長：東京医科大学 伊東 宏絵

- P3-35- 1. 子宮内膜症および卵巣嚢腫に対する各種細径腹腔鏡下手術の有用性
齊藤奈津穂(大阪医大) 他
- P3-35- 2. 安全な first trocar 穿刺のための腹壁の伸展性についての検討
石川哲也(昭和大) 他
- P3-35- 3. 手術既往のある子宮筋腫手術についての検討
ト部 諭(草津総合病院) 他
- P3-35- 4. 良性卵巣腫瘍に対する腔式卵巣嚢腫摘出術の臨床的検討
平川 誠(那覇市立病院) 他
- P3-35- 5. Reduced port surgery の導入とその評価
酒向隆博(藤田保健衛生大坂文種報徳會病院) 他
- P3-35- 6. 単孔式腹腔鏡による子宮筋腫核出術の完遂に与える影響についての検討
塚田和彦(藤田保健衛生大) 他
- P3-35- 7. 腹腔鏡下手術で長時間の碎石位は肺血栓塞栓症のハイリスク因子である
小川千紗(藤田保健衛生大) 他

第3日 5月12日(日) ポスター会場⑨

札幌市教育文化会館 3階：研修室 305

13:30～14:25

Group 141 卵巣腫瘍・診断

座長：札幌医科大学 岩崎 雅宏

- P3-36- 1. 卵巣癌・腹膜癌における胸腹水セルブロック法の有用性の検討
山崎友維(神戸大) 他
- P3-36- 2. 日本超音波医学会(JSUM)卵巣腫瘍のエコーパターン分類2000の境界悪性腫瘍、悪性腫瘍の比率をプロスペクティブにチェックした
赤松信雄(姫路赤十字病院) 他
- P3-36- 3. 超音波造影剤ソナゾイドを用いた血流評価による卵巣腫瘍良悪性診断の検討；ドップラー法と比較して
梅津朋和(名古屋大) 他

- P3-36- 4. 当科で経験した卵巢甲状腺腫 7 例の MRI 画像を中心とした検討
中村佐知子(熊本赤十字病院) 他
- P3-36- 5. MRI dynamic study 解析における卵巢腫瘍の診断精度に関する研究
土井生子(豊見城中央病院) 他
- P3-36- 6. 術前画像診断において卵巢明細胞癌の推定は可能か
山田研二(杏林大) 他
- P3-36- 7. MRI で卵巢粘液性境界悪性腫瘍は診断できるか?
寺田信一(大阪医大) 他
- P3-36- 8. PET/CT を用いた卵巢腫瘍の悪性・良性診断について
柴田健雄(金沢医大) 他
- P3-36- 9. 卵巢腫瘍の質的診断における術前 FDG-PET/CT の SUVmax 値の臨床的意義に関する検討
藤川朋奈(東京大) 他
- P3-36- 10. 悪性卵巢腫瘍に対する SUVmax 値を指標とした FDG-PET/CT の術前診断の有用の検討
谷崎優子(和歌山県立医大) 他
- P3-36- 11. 閉経後の卵巢悪性腫瘍の鑑別には FDG-PET/CT が有用である
國見祐輔(高知大) 他

13:30~14:25

Group 142 卵巢腫瘍・その他

座長：近畿大学 塩田 充

- P3-37- 1. 卵巢腫瘍茎捻転と卵巢腫瘍破裂の術前診断についての検討
小泉花織(兵庫県立西宮病院) 他
- P3-37- 2. 卵巢成熟嚢胞性奇形腫の嚢腫摘出術後の再発に関する検討
藤本麻葉(東京大) 他
- P3-37- 3. CA125 コア蛋白 MUC16 上の sialyl-Tn 抗原測定による子宮内膜症と卵巢癌の鑑別診断
佐々木綾(京都府立医大) 他
- P3-37- 4. 卵巢チョコレート嚢胞悪性化の背景に関する検討
永石匡司(駿河台日本大病院) 他
- P3-37- 5. 神経膠播種を伴った奇形種の検討
阿部彰子(がん研有明病院) 他
- P3-37- 6. 卵巢低悪性度漿液性腺癌の臨床像
松村慶子(東京大) 他
- P3-37- 7. 当院における転移性卵巢癌 27 例の臨床的検討
伴野千尋(豊橋市民病院) 他
- P3-37- 8. 当科における消化管原発転移性卵巢腫瘍症例の検討
大原康弘(北海道大) 他
- P3-37- 9. 当科で経験した卵管癌 19 例の検討
玉田 将(兵庫県立がんセンター) 他
- P3-37- 10. 後期高齢者の付属器腫瘍に対する治療についての検討
大沼利通(福井赤十字病院) 他
- P3-37- 11. 当院における Pseudomyxoma peritonei (腹膜偽粘液腫) の検討
赤股宜子(武蔵野赤十字病院) 他

13:30~14:05

Group 143 婦人科腫瘍・症例 1

座長：中国労災病院 藤原 久也

- P3-38- 1. 2 年前の膀胱癌由来と思われる腹膜偽粘液腫の 1 例
小島原敬信(山形大) 他
- P3-38- 2. 当科における腹膜偽粘液腫 7 症例の検討
小沼絢子(滋賀医大) 他
- P3-38- 3. 子宮 Adenomatoid tumor は腎移植後の患者に好発する
山室 理(名古屋第二赤十字病院) 他
- P3-38- 4. 乳頭状増殖を主体とした腹膜悪性中皮腫の 2 例
引場真理(東京医大) 他

- P3-38- 5. 卵巣癌と鑑別が困難であった腹膜悪性中皮腫の1例 石橋朋佳(島根大) 他
 P3-38- 6. 性同一性障害の患者に発生した子宮及び両側付属器摘出後の原発性腹膜癌
 奥杉ひとみ(西神戸医療センター) 他
 P3-38- 7. 巨大腹腔内腫瘍として発症した Desmoplastic small round cell tumor の1例
 李 泰文(京都大) 他

14:05~14:50

Group 144 婦人科腫瘍・症例 2

座長：自治医科大学 藤原 寛行

- P3-39- 1. 当院における子宮原発神経内分泌癌 8 例の検討 鏡 誠治(産業医大) 他
 P3-39- 2. 子宮内容除去術後の仮性子宮動脈瘤に子宮動脈塞栓術・子宮鏡が有用であった一例
 菅野素子(武蔵野赤十字病院) 他
 P3-39- 3. 子宮原発炎症性偽腫瘍の1例 宮本真豪(昭和大) 他
 P3-39- 4. 黄色肉芽腫性炎症の3例 重藤龍比古(弘前大) 他
 P3-39- 5. 卵巣嚢腫と鑑別を要する他科疾患～腸管膜リンパ管腫の一例
 生田明子(関西医大) 他
 P3-39- 6. 術中に卵巣癌の腹膜播種が疑われた成熟嚢胞性奇形腫合併腹膜サルコイドーシスの
 1例 東浦友美(市立奈良病院) 他
 P3-39- 7. 大網の悪性孤立性線維性腫瘍に子宮体癌を合併した1例
 原田直哉(市立奈良病院) 他
 P3-39- 8. 3年3カ月の経過を辿った、頸部リンパ節腫脹が初発症状であった、原発不明癌の剖
 検例 相田賢司(日本大) 他
 P3-39- 9. 子宮頸部および腔に転移した膀胱尿路上皮癌の1例
 宮崎有美子(日本赤十字社和歌山医療センター) 他